



連合・中央メーデー2023開催!



第94回メーデー中央大会は4月29日(土)、代々木公園において4年ぶりに制限を設けない形で開催されました。メーデー参加者は主催者報告によると28,400名の参加ということでしたが、マスコミ報道ではインターネット視聴者も含まれているとのことでした。

連合の芳野会長は「コロナ禍に代わり生活を苦しめているのは高い物価だ」と訴え、労働者全体で給料や生活の改善が実感出来るようになるためには労働者の7割が働く中小企業の賃上げが必要と強調。そのために適正な価格での企業間取引が不可欠とも訴えました。

岸田首相は「今メーデーには、賃上げの機運を盛り上げたく参加した」「今年の春闘は30年ぶりの賃上げとなり、このうねりを地方並びに中小企業に広げるべく全力を尽くす」と語りました。

しかし、春闘は経営側や政府にお願いするものではありません。私たちは賃金改善含め、組合員と共に様々な労働条件改善のためにたたかきましょう!